

平成26年度予算 主要事業【障がい福祉関係】

政策目標:安心して暮らせるぬくもりの街

重点課題:地域で支え合う、健やかでぬくもりあふれる生活への支援

| | |
|-------------------|------------|
| 地域保健福祉活動の展開関連 | 34,940 千円 |
| 元気デザイン向上事業 | 5,000 千円 |
| 元気ショップ移転関連 | 75,000 千円 |
| 重症心身障がい児者の地域生活支援関 | 130,400 千円 |

1 地域保健福祉活動の展開関連(障がい者相談支援事業)

障がい者、家族、関係機関からの相談に応じ、各種サービスの調整や関係機関との連携、地域への訪問支援活動等を展開
 ○地域支援員の配置拡大(3区→10区)

2 元気デザイン向上事業【新規】

障がい者施設製品のデザイン向上のため、意欲ある障がい者施設とクリエイターとをマッチングし、協同で新しいデザインの商品開発を支援

3 元気ショップ移転関連【新規】

元気ショップを大通交流拠点地下広場に移転

4 重症心身障がい児者の地域生活支援関連

① 重症心身障がい者受入促進事業

日中活動の場を充実させるため、短期入所事業所及び生活介護事業所に看護師の加配分人件費を補助

○看護師の加配(20事業所)

② 重症心身障がい児者地域生活支援事業【新規】

重症心身障がい児者へのレスパイトケアサービスを拡充するため、短期入所事業所に人工呼吸器、介護ベッドその他の医療機器等の購入及び設備改修を補助

○医療機器の購入等補助(2事業所)

③ 障がい者地域生活サービス基盤整備事業【新規】

重症心身障がい者を受け入れ可能な充実した設備を有する生活介護・短期入所(併設)事業所の新設を推進

○生活介護・短期入所事業所の整備(1事業所)

平成26年度

予算の概要



SAPPORO

平成26年(2014年)1月31日

札幌市

目次

| | | | |
|--------------------------|----|--------------------------------------|----|
| I. 予算のポイント | 1 | IV. 行財政改革推進プランの進捗状況と財源不足の解消 | 67 |
| II. 予算の姿 | 4 | (参考：使用料・手数料等の改定項目) | |
| 1. 一般会計予算の概要 | 4 | V. 今後4年間の財政見通し | 70 |
| 2. 26年1定補正予算の概要(地域経済対策分) | 5 | (中期財政見通し) | |
| 3. 扶助費・建設費 | 6 | VI. 資料 | 71 |
| 4. 財政調整基金の状況・市債残高 | 7 | 1. 各会計予算総括表 | 71 |
| III. 主な事業について | 8 | 2. 一般会計款別内訳表 | 72 |
| 1. 子どもの笑顔があふれる街 | 8 | 3. 各会計主要事業の概要 | 73 |
| 2. 安心して暮らせるぬくもりの街 | 18 | 4. 平成26年度中完成予定施設 | 83 |
| 3. 活力みなぎる元気な街 | 27 | 5. 将来を担う子どもたちに札幌市の財政への関心をもってもらうための取組 | 85 |
| 4. みんなで行動する環境の街 | 47 | 6. 市民の皆様からのご意見と札幌市の考え方 | 86 |
| 5. 市民が創る自治と文化の街 | 56 | | |
| 6. 企業会計予算の概要 | 64 | | |
| 7. 特別会計予算の概要 | 66 | | |

注1：この概要は、今後の整理により金額その他について変更することがあります。
注2：この資料中の金額は、原則として各計数ごとの四捨五入で表示しています。
したがって、文中及び各表中の数値とその内訳の累計値とは一致しない場合があります。

注3：用語の解説は巻末を参照ください。

I. 予算のポイント

予算規模

(単位: 億円、%)

○一般会計の平成26年度予算額は、市政史上最大となる8,847億5千万円で、対前年度比3.8%の増

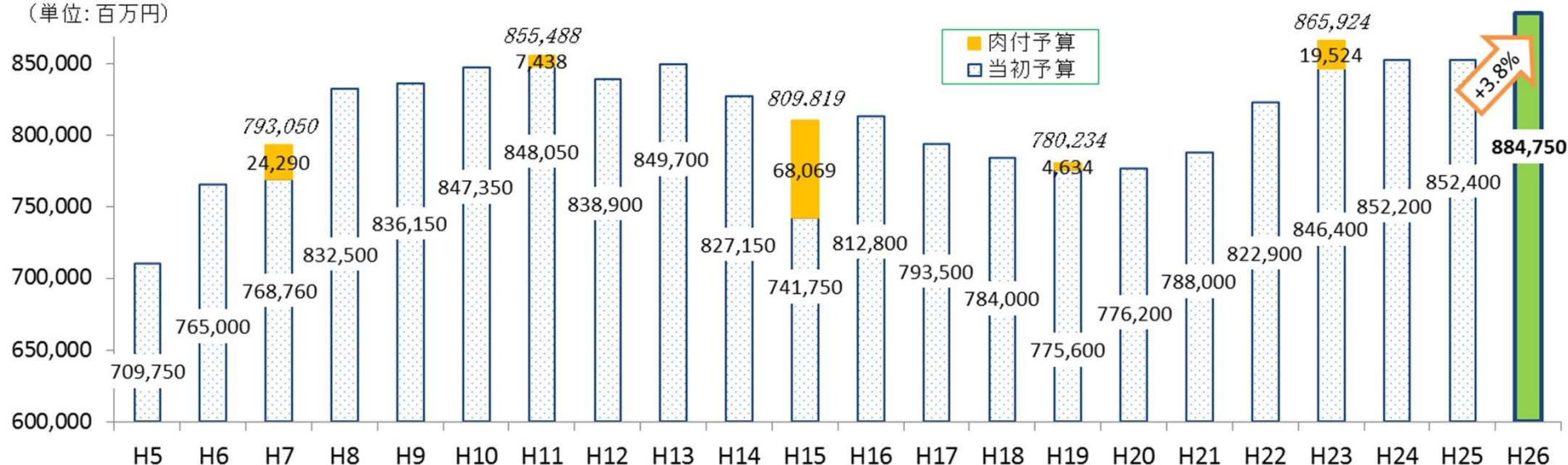
○平成26年度予算は、25年度予算と同様に、前年度補正予算(同年1定補正)における地域経済対策と一体的に編成

○1定補正を含む実質的な比較では、一般会計で3.3%の増

| 会 計 | 26年度予算額 | 25年度予算額 | 比較増減 | 増減率 |
|---------|----------------------|----------------------|----------------|------------------|
| 一 般 会 計 | 8,848 < 8,972 > | 8,524 < 8,686 > | 324 < 286 > | 3.8 < 3.3 > |
| 特 別 会 計 | 3,607 | 3,518 | 89 | 2.5 |
| 企 業 会 計 | 2,908 < 2,943 > | 2,483 < 2,533 > | 426 < 410 > | 17.1 < 16.2 > |
| 総 計 | 15,363 < 15,522 > | 14,525 < 14,737 > | 838 < 785 > | 5.8 < 5.3 > |

一般会計予算規模の推移

(単位: 百万円)



< >内は、1定補正(臨時福祉給付金を除く地域経済対策分)を含む額である。
企業会計の26年度予算額は、公営企業会計制度の変更に伴う変動額を含む。

新たな創成期スタートダッシュ予算

予算編成の考え方

- さっぽろ元気ビジョン第3ステージの実現に向け、「第3次札幌新まちづくり計画」の最終年次として、計画目標の達成に向けた取組を着実に実施するとともに、「行財政改革推進プラン」に掲げる取組などこれまで以上に行革努力を行う。
- 「札幌市まちづくり戦略ビジョン<戦略編>」に掲げる10年後の目指すべき姿の実現に向けて力強いスタートダッシュを切るための取組を積極的に盛り込む。
- 民間活動を誘発するきっかけづくりとしての役割を意識した事業の構築に努める。
- 予算編成の透明性を高めるため、引き続き子どもを含めた多くの市民に対して、予算編成プロセスを分かりやすく積極的に発信する。

平成26年度予算のポイント

- 保育所待機児童の解消に向けた取組の加速化
- 持続可能な札幌型集約連携都市への再構築に向けた取組など、建設事業費の大幅な増加
- 札幌国際芸術祭及びその関連事業の積極的な展開

札幌市まちづくり戦略ビジョン<戦略編>

戦略的に取り組むべき
3つのテーマ

暮らし・コミュニティ

つながりや支え合い
による安心して暮ら
せる地域を目指す

保育所待機児童ゼロを目指して

⇒保育所定員1,180人分を整備するとともに、多様な保育サービスを大幅に拡充

- ◎市立幼稚園預かり保育の実施(13ページ)
- ◎定員20人未満の小規模保育の実施(14ページ)
- ◎保育ニーズコーディネート事業の通年化(14ページ)
- ◎仮称南区保育・子育て支援センター整備(10ページ)
- ◎保育所定員1,180人増(12ページ)
- ◎幼稚園保育室及びさっぽろ保育ルーム拡充(13ページ)

地域保健福祉活動の先行地区を3地区から10地区に拡大

⇒地区担当保健師の配置など、地域と行政がより一層連携し、きめ細かな福祉施策を展開

- ◎福祉のまち推進センター事業の拡充(22ページ)
- ◎先行地区に地区担当保健師を増員配置(22ページ)
- ◎先行地区における障がい者相談体制の充実(22ページ)
- ◎5歳児健康相談事業の実施(9ページ)
- ◎重症心身障がい児者が利用できる施設の拡充(26ページ)

◎;新規
○;レベルアップ

第3次札幌新まちづくり計画

(8~63ページ参照)

最終年次を迎える「3次新まち」事業に、新たな視点と価値観による取組を加えて、「ビジョン」が目指す都市像の実現を戦略的に推進

産業・活力

北海道経済全体の活性化を見据えた足腰の強い経済基盤の確立を目指す

「北海道の発展なくして、札幌の発展はない」～道内連携の推進

⇒道内の魅力資源と札幌の都市機能の相互利用を図る取組を強化(29ページ)

食の海外展開やコンテンツ関連事業を戦略的に推進

⇒国際経済戦略室を新設し、海外に目を向けた経済施策を強力に推進

○北海道の食のブランド力向上を促進(32ページ)

○海外映像関係者との人材ネットワークを構築(33ページ)

札幌国際芸術祭及びその関連事業を全庁的に展開

⇒「創造都市さっぽろ」の象徴的な事業である国際芸術祭が7月19日に開幕

◎資料館リノベーション推進事業(37ページ)

・国際芸術祭の開催(37ページ)

◎円山動物園で壁面アート等を実施(38ページ)

○市民参加による1万本の植樹イベントの実施(38ページ)

札幌の未来に向けて、都市の活性化に資する建設事業費を大幅に増加

⇒1定補正を含む全会計の建設事業費は29.7%増の1,701億円(6ページ)

拠点のまちづくりなど、持続可能な札幌型の集約連携都市への再構築に向けた取組に力点

低炭素社会 ・エネルギー転換

低炭素社会と脱原発依存社会の実現を目指す

市民交流複合施設等、都心や駅周辺への都市機能集積を促進

⇒環境負荷の少ない路面電車のループ化を進めるとともに、拠点のまちづくりを推進

◎民間活力による拠点のまちづくりの検討(41ページ)

・路面電車ループ化工事の本格化(42ページ)

◎篠路駅周辺地区のまちづくりの推進(45ページ)

・(仮称)市民交流複合施設整備(44ページ)

脱原発依存社会の実現に向けて

⇒市民・民間と連携した次世代エネルギーシステムの普及拡大の取組を一層推進

◎埋立跡地への太陽光発電設備設置に向けた調査(50ページ)

・札幌にふさわしいエネルギー施策の検討(48ページ)

◎まちづくりセンターに蓄電設備を設置(51ページ)

○省エネ技術の標準化に向けた取組の強化(53ページ)

◎省エネ型冷蔵庫買替キャンペーン事業(52ページ)

札幌市行財政改革推進プラン

(67、69ページ参照)

行財政改革推進プランに沿った事務事業の見直しや財産の有効活用等によって198億円を生み出し、上記のような取組の積極的な事業化等で生じた財源不足に対応

予算編成プロセスの公開の一層の充実

(85ページ参照)

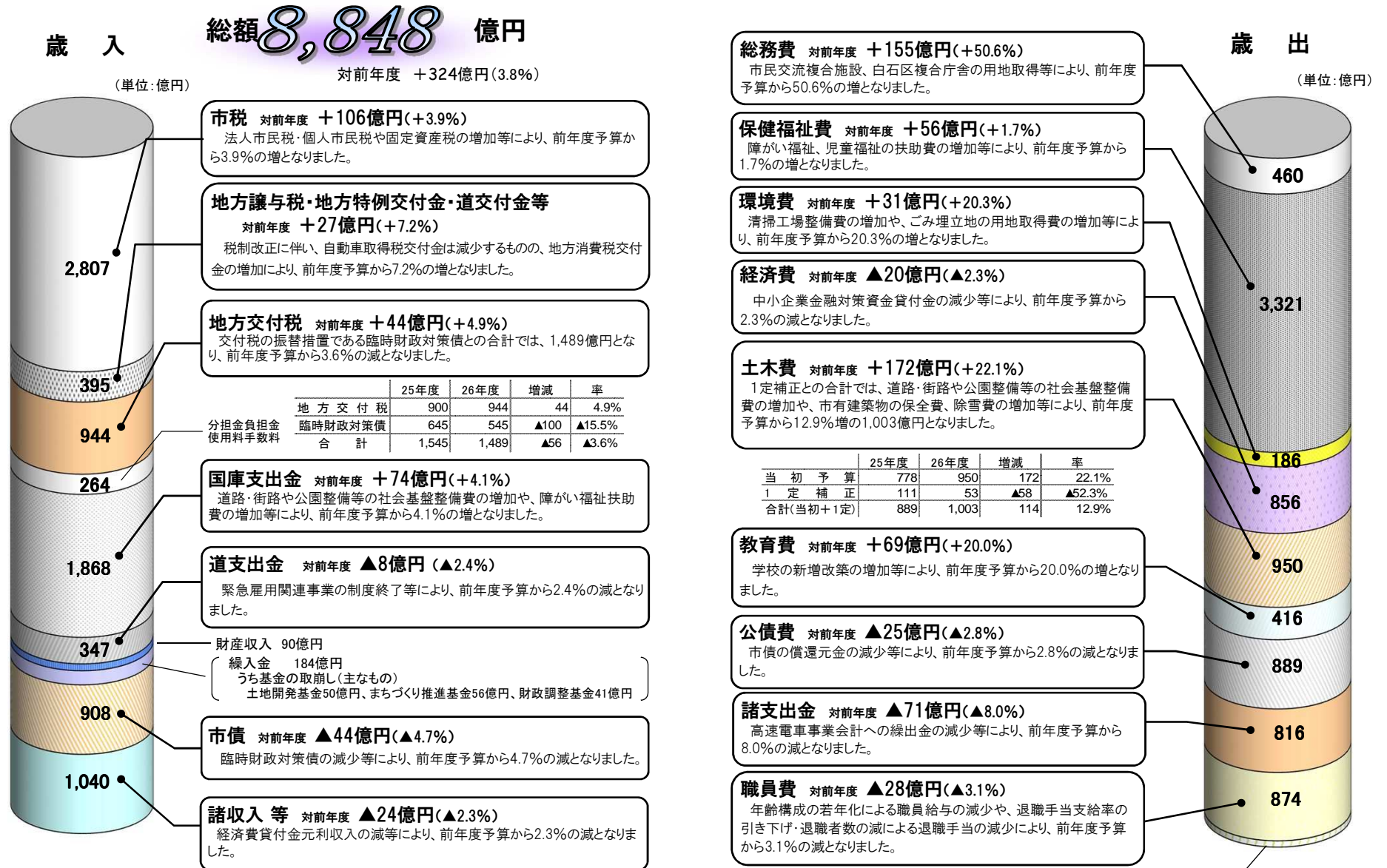
○中学校への出前講座の実施規模を拡大

○高校生への体験学習(予算編成シミュレーション)を実施

○11月26日から12月25日まで予算要求に対する意見を募集

Ⅱ. 予算の姿

一般会計予算の概要

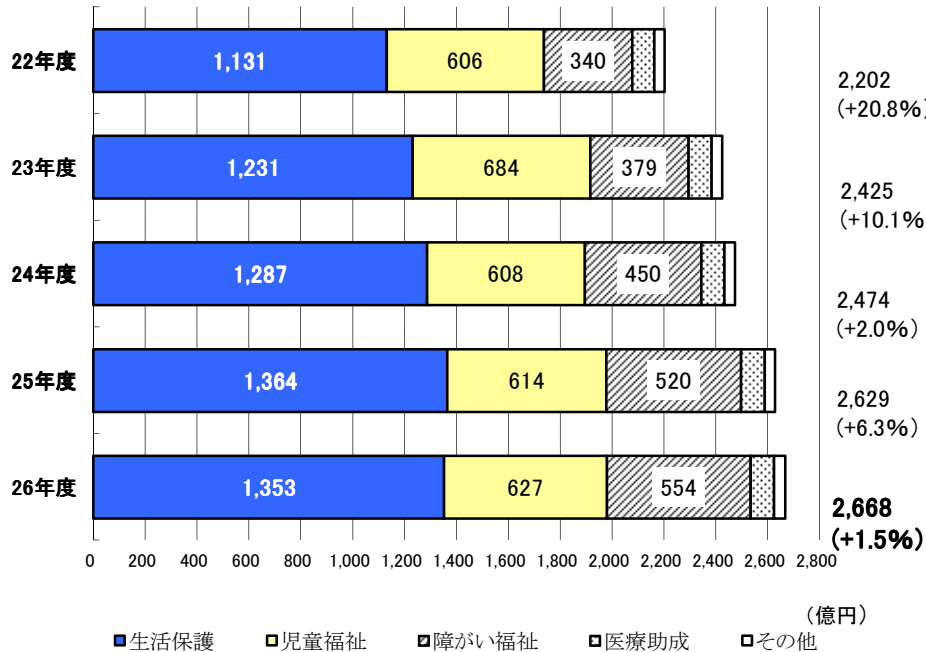


扶助費・建設費

扶助費

○扶助費は引き続き増加傾向

- ・生活保護費の減（対前年度比▲0.8%）
対予算比では減を見込むものの、対決算見込比では1.8%の増
- ・児童福祉費の増（対前年度比+2.2%）
保育所入所児童数の増加による増
- ・障がい福祉費の増（対前年度比+6.7%）
就労系サービスの利用者の増加等による増



建設費

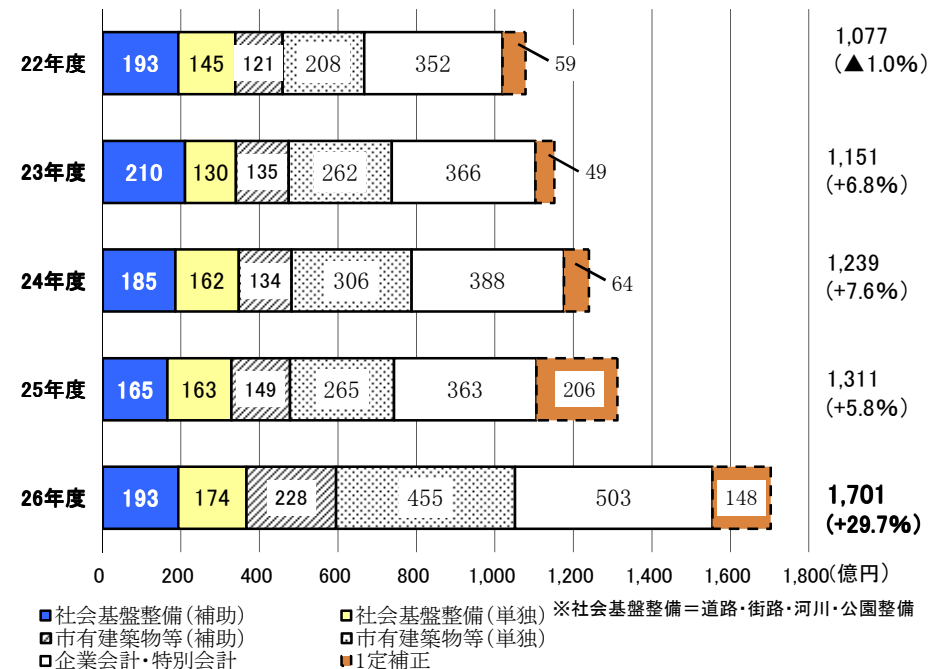
(全会計)

○一般会計の建設費は10年ぶりの1,000億円台

26年度は、市民交流複合施設の整備を含め、拠点のまちづくりなど、持続可能な札幌型の集約連携都市への再構築に向けた取組に力点を置き編成。

また、26年第1回定例会市議会で、学校の耐震補強や道路・街路の整備など、全会計で148億円の25年度予算の補正を行うことにより、26年度予算と合わせて、対前年度比+29.7%となる1,701億円の事業費を計上。

※各年度の合計は、当初予算に1定補正を含む額である



単位:千円

| 政策 目標 | 重点 課題 | 頁 | 主 要 事 業 | 所 管 部 | 事業費 |
|----------------------------|----------|---|--------------------|----------|---------|
| 2. 安心して暮らせるぬくもりの街 | | | | | |
| 市民とともに災害に備えるまちづくり | | | | | |
| | P19 | | 民間建築物耐震化促進事業関連 | 建築指導部 | 167,900 |
| | P20 | | 空き家対策事業 | 建築指導部 | 7,600 |
| | P21 | | 災害対策環境整備 | 生涯学習部 | 293,000 |
| 地域で支え合う、健やかでぬくもりあふれる生活への支援 | | | | | |
| | P22 | | 地域保健福祉活動の展開関連 | 保) 総務部 | 93,000 |
| | | | | 障がい保健福祉部 | 34,940 |
| | | | | 保健所 | 5,500 |
| | P23 | | 広域型特別養護老人ホームの新築費補助 | 高齢保健福祉部 | 555,000 |
| | P24 | | 元気デザイン向上事業 | 障がい保健福祉部 | 5,000 |
| | P25 | | 元気ショップ移転関連 | 障がい保健福祉部 | 75,000 |
| | P26 | | 重症心身障がい児者の地域生活支援関連 | 障がい保健福祉部 | 130,400 |

～安心して暮らせるぬくもりの街～

地域保健福祉活動の展開関連

保)総務部
保)障がい保健福祉部
保)保健所

(単位:千円)

目的

市民が地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域の支え合い活動や保健師の地域保健活動を充実

| | H25予算 | H26予算 | | |
|----------|----------|--|----------|------------------------------------|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① 事業費 | 85,198 | 96,607 | 93,000 | 93,000 |
| (うち一般財源) | (0) | (13,751) | (2,815) | (2,815) |
| ② 事業費 | 1,600 | 16,112 | 5,500 | 5,500 |
| (うち一般財源) | (1,600) | (16,112) | (5,500) | (5,500) |
| ③ 事業費 | 10,482 | 34,970 | 34,940 | 34,940 |
| (うち一般財源) | (10,482) | (34,970) | (34,940) | (34,940) |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】 ①アンケート集計を直接行うことによる委託費減(▲3,607) ②PR経費を既往予算対応とする等の精査(▲10,612) ③過去実績を踏まえ精査(▲30) 【最終査定】 財政局査定のとおり | | ①特定財源 国庫支出金 1,206 繰入金 88,979 |

①福祉のまち推進センター事業

[事業費: 93,000千円]

先行地区において、地域のニーズや課題をアンケート調査等により把握し、見守り活動を推進
(3区3地区→10区10地区)

- 福祉のまち推進センター補助金 80,444千円
- 地域福祉推進支援(フォーラムなど) 2,412千円
- 先行地区でのアンケート、ワークショップ等 10,144千円

②地域保健活動推進事業

[事業費: 5,500千円]

先行地区に増員配置する地区担当保健師(1地区2名)が民生委員や町内会、地域包括支援センター等と連携を図りながら、地区の保健福祉課題に対応
(3区3地区→10区10地区)

- 先行地区での保健師活動経費等 5,500千円

③障がい者相談支援事業

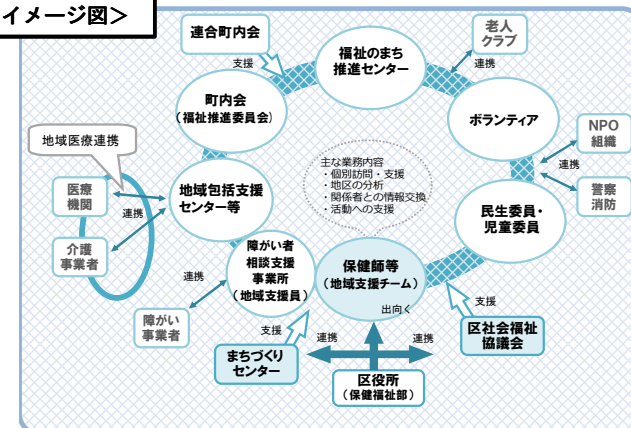
[事業費: 34,940千円]

障がい者、家族、関係機関からの相談に応じ、各種サービスの調整や関係機関との連携、地域への訪問支援活動等を実施

(地域支援員の配置拡大 3区→10区)

- 地域支援員の配置 34,940千円
(うち配置拡大分 24,458千円)

<イメージ図>



(単位：千円)

目的

障がい者が地域で自立した生活ができ、障がい者への理解が促進されるよう、障がい者施設製品の良質なデザイン取得と販売を促進

事業内容

[事業費：5,000千円]

障がい者施設製品のデザイン向上のため、意欲ある障がい者施設とクリエイターとをマッチングし、協働で新しいデザインの商品開発を支援

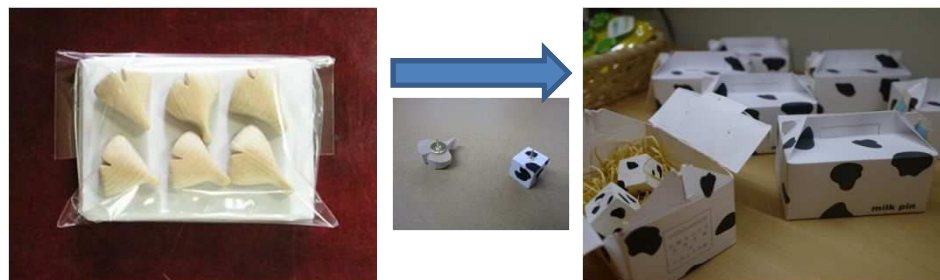
- ・委託料 5,000千円

スケジュール

| | | | |
|-------|-------------------------------------|------|----------------------|
| 4月 | 公募用ホームページ開設準備開始 | | |
| 4月～6月 | 事業所調査 クリエイター(デザインを専攻する学生等)への周知活動 | | |
| 6～7月 | 公募用ホームページ開設 公募開始 | | |
| 7月～3月 | 公募用ホームページによるデザインマッチング | 9月下旬 | マッチング中間報告 (国際芸術祭) |
| | | 12月 | マッチング中間報告 (障害者週間) |
| | | 3月 | 事業報告会 |

| | H25予算 | H26予算 | | |
|----------|---|---------|---------|---------|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 0 | 5,000 | 5,000 | 5,000 |
| (うち一般財源) | (0) | (5,000) | (5,000) | (5,000) |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】 要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおりに | | | |

例1：いちごの会製品及びパッケージデザイン

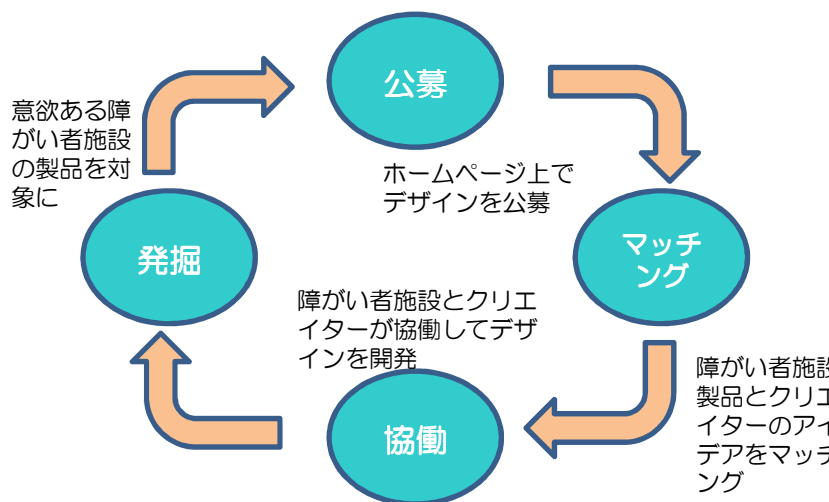


※市立大学デザイン学部の学生の協力で新たに製作

例2：パン工房ひかりラベルデザイン



※製品のブランド化を目的に市立大学デザイン学部の学生がラベルを考案



(単位：千円)

目的

元気ショップが大通交流拠点地下広場に移転することにより、売り上げ増を図り、障がいのある方の工賃向上及び市民の障がいのある方へのさらなる理解促進を図る

| | H25予算 | H26予算 | | |
|----------|-------|--|----------|----------|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 0 | 75,000 | 75,000 | 75,000 |
| (うち一般財源) | (0) | (75,000) | (75,000) | (75,000) |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】 要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおり | | |

事業内容

[事業費：75,000千円]

元気ショップを大通交流拠点地下広場に移転

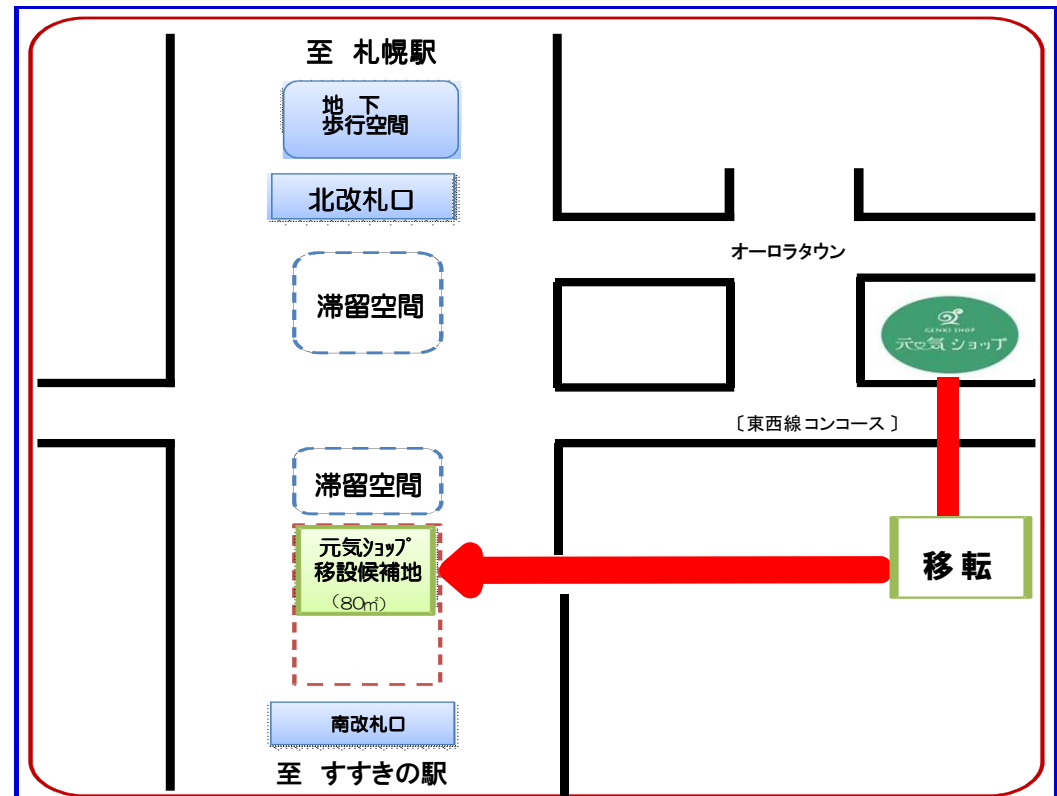
- ・ 元気ショップ移転工事費 73,279千円
- ・ PR経費等 1,721千円

【移転による効果】

年間30,000千円の売り上げ増加
⇒障がいのある方の平均工賃アップに寄与する

スケジュール

| | |
|--------|---------------------|
| 7月～11月 | 工事実施 |
| 12月 | 移転、大通交流拠点地下広場にてオープン |



～安心して暮らせるぬくもりの街～

重症心身障がい児者の地域生活支援関連

保)障がい保健福祉部

目的

重度の障がいがある方であっても地域生活を営めるよう日中活動の場や、レスパイトケアサービス※1を拡充

①重症心身障がい者受入促進事業

[事業費：28,000千円]

日中活動の場を充実させるため、短期入所事業所及び生活介護事業所に看護師の加配分人件費を補助

- ・看護師の加配（20事業所） 28,000千円

②重症心身障がい児者地域生活支援事業【新規】

[事業費：10,000千円]

重症心身障がい児者へのレスパイトケアサービス※1を拡充するため、短期入所事業所に人工呼吸器、介護ベットその他の医療機器等の購入及び設備改修を補助

- ・医療機器等の購入等補助（2事業所）10,000千円

※1 普段介護している家族等に代わり、介護を行うサービス

(単位：千円)

| | H25予算 | H26予算 | | |
|----------|----------|--|----------|-----------------------|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① 事業費 | 45,000 | 28,000 | 28,000 | 28,000 |
| (うち一般財源) | (45,000) | (28,000) | (28,000) | (28,000) |
| ② 事業費 | 0 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| (うち一般財源) | (0) | (10,000) | (10,000) | (10,000) |
| ③ 事業費 | 0 | 92,400 | 92,400 | 92,400 |
| (うち一般財源) | (0) | (30,800) | (30,800) | (30,800) |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】 ①②③ 要求のとおり 【最終査定】 財政局査定のとおり | | ③特定財源 国庫支出金 61,600 |

③障がい者地域生活サービス基盤整備事業【新規】

[事業費：92,400千円]

重症心身障がい者を受け入れ可能な充実した設備を有する生活介護・短期入所（併設）事業所の新設を推進

- ・生活介護・短期入所事業所の整備（1事業所）92,400千円

